

第74号 木内々小学校空調設備整備工事（電気設備）

設計図

機械設備工事					
図面番号	図面リスト	縮尺	図面番号	図面リスト	縮尺
M-01	機械設備工事特記仕様書(1)	—	M-16	2階平面図 自動制御設備	1:100
M-02	機械設備工事特記仕様書(2)	—	M-17	3階平面図 自動制御設備	1:100
M-03	機械設備工事特記仕様書(3)	—	M-18	天井改修 各階平面図	1:200
M-04	案内図・配置図	1:500	M-19	仮設足場 立面図・平面図(参考図)	1:200
M-05	全体平面図	1:200	E-01	電気設備工事特記仕様書(1)	—
M-06	進捗表	—	E-02	電気設備工事特記仕様書(2)	—
M-07	空調和設備 1階(1)平面図	1:100	E-03	校内配電経路図	1:200
M-08	空調和設備 1階(2)平面図	1:100	E-04	動力電圧経路図	—
M-09	空調和設備 2階平面図	1:100	E-05	動力設備図	1:200
M-10	空調和設備 3階平面図	1:100			
M-11	部分詳細図(参考図)	—			
M-12	室外機基礎詳細図(参考図)	1:30			
M-13	自動制御設備 系統図	—			
M-14	1階(1)平面図 自動制御設備	1:100			
M-15	1階(2)平面図 自動制御設備	1:100			

おいらせ町 学務課

木内々小学校空調設備整備工事（電気設備）

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes sections for 1. 工事概要 (Project Overview), 2. 敷地概要 (Site Overview), 3. 工事概要 (Project Overview), 4. 建設区分 (Construction Division), 5. 設備概要 (Equipment Overview), and 6. 工事仕様 (Specifications).

電気設備仕様書 (Electrical Equipment Specifications). Detailed technical requirements for electrical systems, including power supply, lighting, and communication equipment.

空調設備仕様書 (HVAC Equipment Specifications). Detailed technical requirements for air conditioning systems, including indoor units, outdoor units, and ductwork.

Table with 2 columns: Equipment Name and Specifications. Lists various electrical and HVAC components with their respective models and specifications.

II 工事仕様 (Specifications). Detailed specifications for construction materials, including concrete, steel, and insulation, with specific grades and standards.

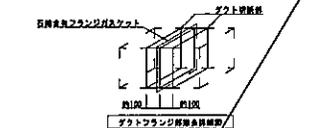
Table with 2 columns: Equipment Name and Specifications. Lists various electrical and HVAC components with their respective models and specifications.

空調設備仕様書 (HVAC Equipment Specifications). Detailed technical requirements for air conditioning systems, including indoor units, outdoor units, and ductwork.

Table with 2 columns: Equipment Name and Specifications. Lists various electrical and HVAC components with their respective models and specifications.

給湯設備	<p>○配管材料 高圧管及び給湯水タンクよりボイラー等への給湯水管を含む。 改設 ○鋼管 ○耐熱性ビロニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) ○ ○ 改設 ○鋼管 ○耐熱性ビロニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) ○ ○ 給湯設備の維持管理による。 高さ0.3mm以上のステンレス鋼板とする。 湯沸器の給湯管(二重管)の継ぎ目耐震を行う。 (湯沸器の規格は標準仕様書2編3.1.5表2.3.5の(イ)次とする) (イ)呼び径φ50以下 S A S 2 2 (一)給配用ステンレス鋼管の耐震性能 (高)を満足した扁平による検査 ○フレンジ検査 ○ハウジング検査</p>
	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
消火設備	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
ガス設備	<p>○配管材料 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
雨水利用設備	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
浄化槽	<p>○設置場所 別表A表 A BOD濃度 mg/L BOD除去率 %以上 汚水量 m³/日 BOD濃度 mg/L ○小規模合併浄化槽 (負荷部分第1の処理方式及びその相当の能力を有するもの 又は簡易基準法施行令第35条1項の大規模浄化槽) ○合併浄化槽 (負荷部分第2、第3、第6の処理方式) ○ユニット槽 (FRP製) ○埋没型槽 設置スペース 的 L₀ W₀</p>
	<p>○設置場所 別表A表 A BOD濃度 mg/L BOD除去率 %以上 汚水量 m³/日 BOD濃度 mg/L ○小規模合併浄化槽 (負荷部分第1の処理方式及びその相当の能力を有するもの 又は簡易基準法施行令第35条1項の大規模浄化槽) ○合併浄化槽 (負荷部分第2、第3、第6の処理方式) ○ユニット槽 (FRP製) ○埋没型槽 設置スペース 的 L₀ W₀</p>
その他	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>
	<p>○配管材料 (イ)一級 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (S e h 4 0) (ロ)海中埋設 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○外被覆鋼管 (S Q P - V 8) ○外被覆鋼管 (S T P G - 3 7 0 V 8) 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 改設 ○高強度性1号鋼管 ○2号鋼管 ○炭素鋼2号鋼管 ○10K (イ)系水タンクの設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。系水タンクの設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 鋼管タンクの項による。 (ロ)消火配管の設置 改設 ○有 ○無 改設 ○有 ○不 な。消火配管の設置は、標準仕様書2編3.1.5表2.3.5 給湯水の項 による。 (ハ)屋外配管については給湯水とする。</p>

施工要領	<p>○工事 グラウトフランジのハンク及び配管工の設置方法は、以下による。 設置する高さが100mmのフランジ。配管のエルボ・テーズ時に必要な石綿含有率の フランジ・エルボ・テーズの前後をハンクし、他のグラウト・配管とは別に設置を行う。 注 配管・テーズ以外の設置方法は、関連する規定、石綿作業主任者などに 相談し法に従って適切に処理を行うこと。 アスベスト含有材料を除去・取り外しを実施する場合は補修作業(参照)</p>
	<p>○工事 グラウトフランジのハンク及び配管工の設置方法は、以下による。 設置する高さが100mmのフランジ。配管のエルボ・テーズ時に必要な石綿含有率の フランジ・エルボ・テーズの前後をハンクし、他のグラウト・配管とは別に設置を行う。 注 配管・テーズ以外の設置方法は、関連する規定、石綿作業主任者などに 相談し法に従って適切に処理を行うこと。 アスベスト含有材料を除去・取り外しを実施する場合は補修作業(参照)</p>
防音設備	<p>○防音設備 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。</p>
	<p>○防音設備 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。</p>



1. グラウトの切開に当たり飛散防止措置として、フランジ部を飛散防止剤の塗布又はテープ貼付を行う。
2. フランジ部を約100mmの箇所において慎重に切開する。
3. グラウト部の切開後、フランジ部を飛散防止剤の塗布又はテープ貼付を行う。飛散防止措置として飛散防止剤の塗布又はテープ貼付を行う。もう片側の切開を行う。
4. 切開したフランジ部は、ビニール袋等に詰め、廃棄処理を行う。



1. 配管の切開に当たり飛散防止措置として、保護材を飛散防止剤の塗布又はテープ貼付を行う。
2. 保護材を約100mmの箇所において慎重に切開する。
3. 切開した保護材は、ビニール袋等に詰め、廃棄処理を行う。

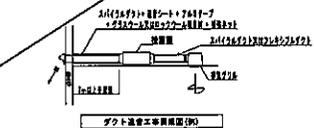
石綿含有率調査材料検査リスト

種類	寸法	箇所	備考 (グラウト検査)
グラウトフランジ部	2.00×1.50	4	(0.5)
	2.50×1.50	4	(0.5)
	3.00×1.50	4	(0.5)
	4.00×1.50	2	(0.5)
	5.00×1.50	1.0	(0.5)
	7.00×3.00	9	(0.5)
	3.00×1.50	2.1	(0.5)
	8.50×2.50	8	(0.5)
	8.0A	2	
	1.00A	2	
	1.50A	2	

※ グラウトフランジ部の除去に先立ち、フランジ部1箇所につき2箇所箇所とする。

○防音設備
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。

- 1 級工事
 - 2 級工事
 - 3 級工事
 - 4 級工事
- 防音設備
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。



グラウトフランジハンク

○防音設備
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。



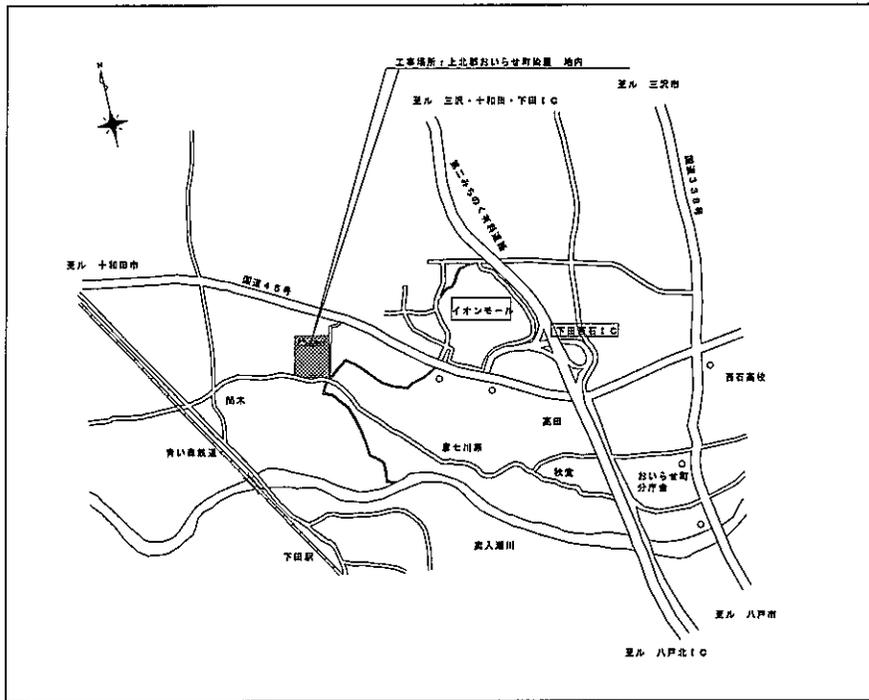
防音設備の設置方法

○防音設備
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。
 防音設備の設置は、防音設備の設置方法に準じて行うこと。

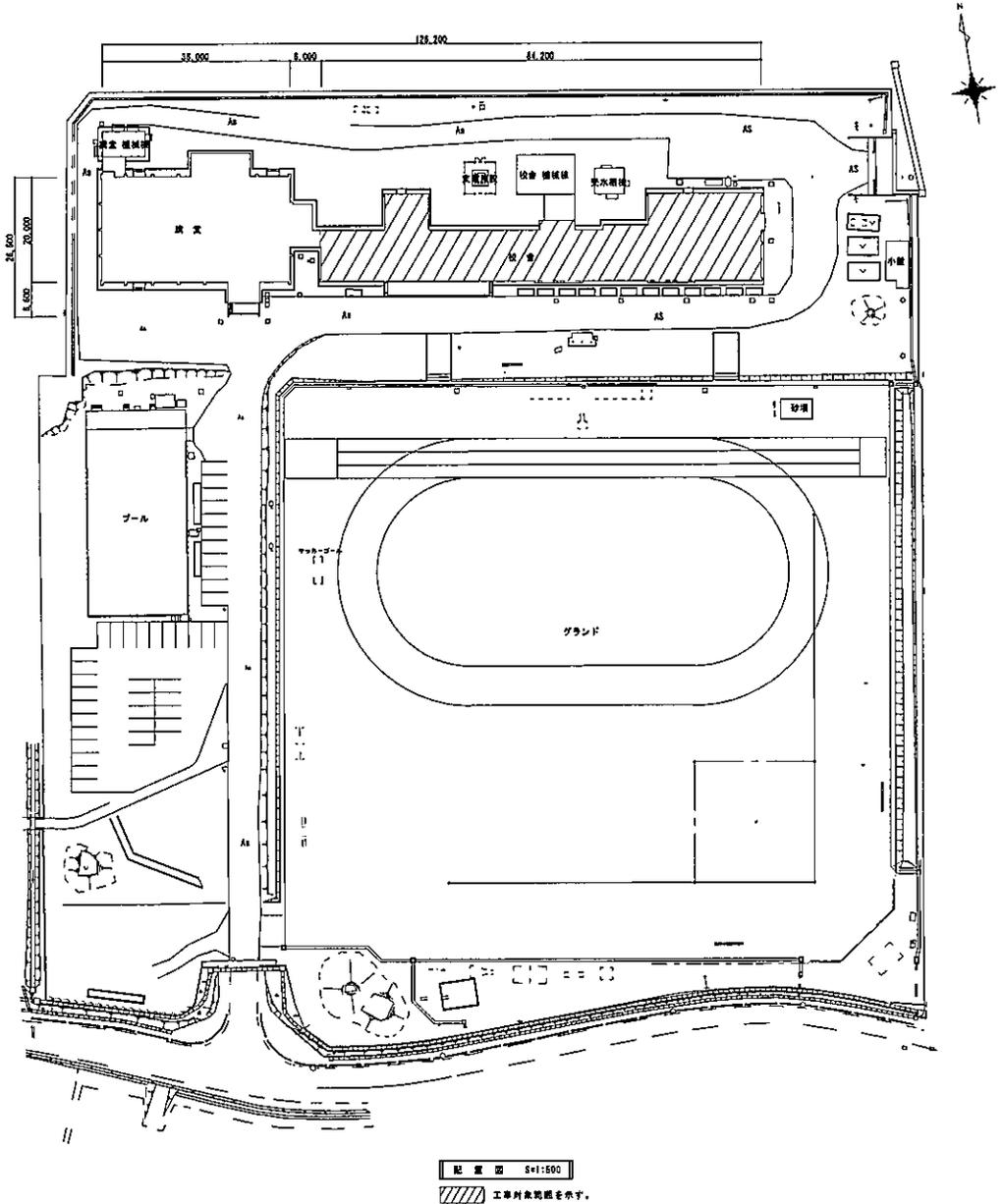


防音設備の設置方法

承認	署名	職名	参考	木内々小学校校舎設備整備工事(電気設備)	A1: -
				機材設備工事特記仕様書(2)	A3: -



案内図 S+1000



配置図 S+1:500

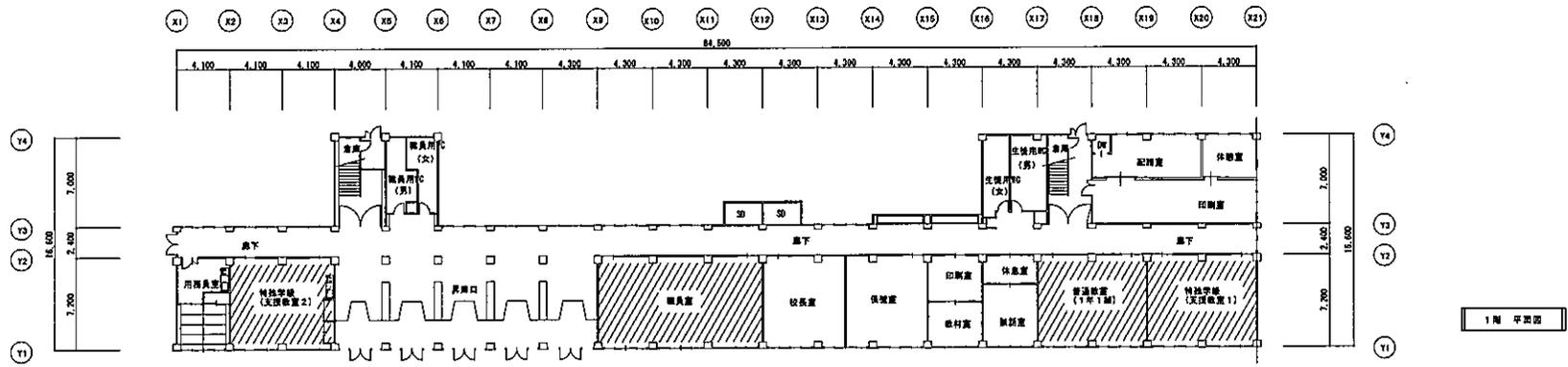
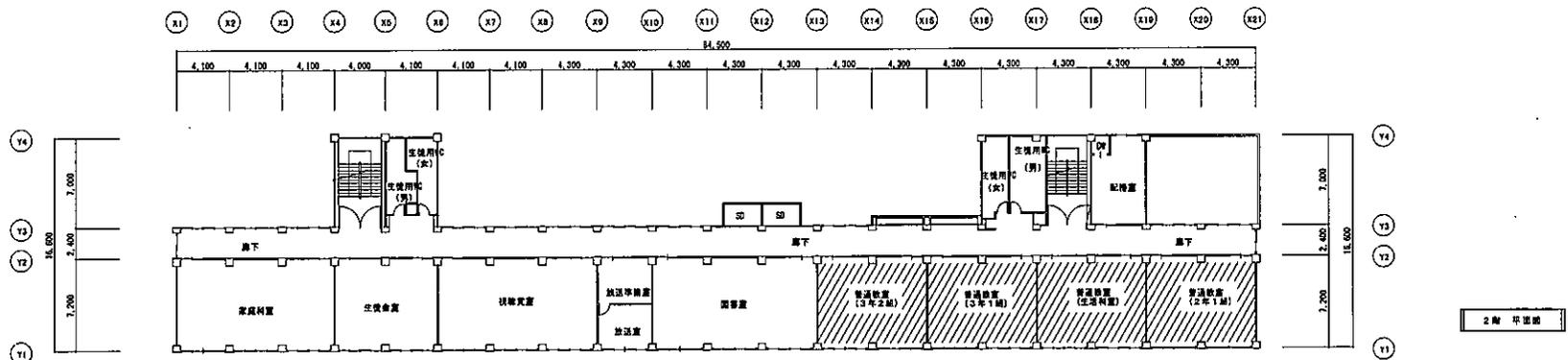
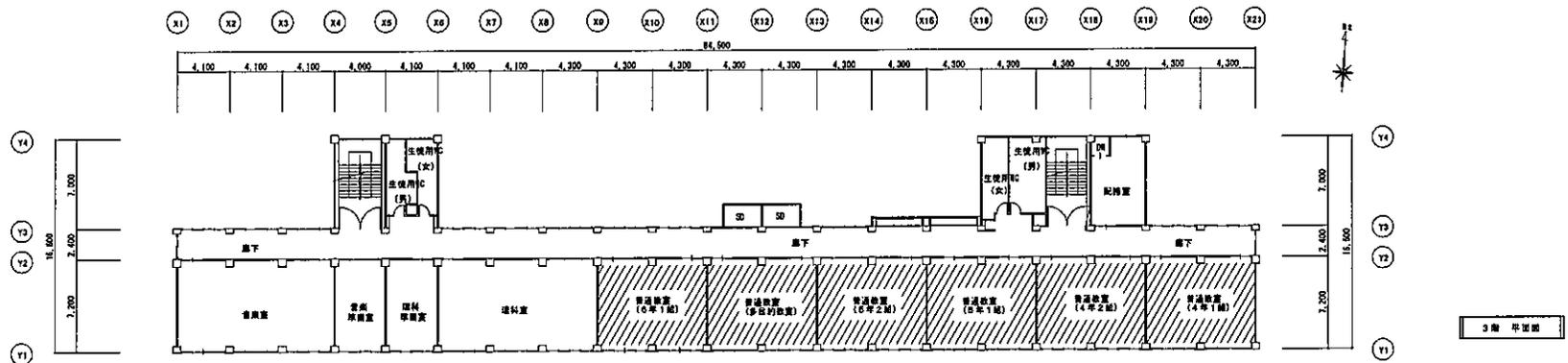
工事対象範囲を示す。

承認	提出	製図

参考 木内々小学校空調設備整備工事（電気設備）
案内・配置図

A1:1/500
A3:1/1000

M-04



は、エアコン設置対象箇所を示す

実施	計画	概算

参考 木内々小学校空調設備整備工事（電気設備）
全体平面図

A1:1/200
A3:1/400

M-05

電気調和設備概要一覧表

記号	機器名	仕様	電気仕様	室名	台数	備考
ACP-1	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：10.0 kW (最大11.2 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 2.1kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 1F 特殊字架 (実積収容2) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-2	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW (最大28.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW 送風機 0.20 kW×2	屋外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-2-1		型式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	1F 普通教室 (1年1組)	1	
ACP-2-2		型式：天吊露出型 冷房能力：0.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.088kW	1F 特殊字架 (実積収容1)	1	
ACP-3	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・両側ツイーン・天吊露出型 冷房能力：20.0 kW (最大22.4 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 4.6kW 送風機 0.150kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW×2	屋外 「室外機」 1F 職員室 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-4	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW (最大28.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW 送風機 0.20 kW×2	屋外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-4-1		型式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	3F 普通教室 (4年1組)	1	
ACP-4-2		型式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	2F 普通教室 (2年1組)	1	
ACP-5	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：12.5 kW (最大14.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 2.6kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 2F 普通教室 (生活科室) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-6	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：14.0 kW (最大15.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 3.3kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 2F 普通教室 (3年1組) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-7	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：14.0 kW (最大15.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 3.3kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 2F 普通教室 (3年2組) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)

電気調和設備概要一覧表

記号	機器名	仕様	電気仕様	室名	台数	備考
ACP-8	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW (最大28.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW 送風機 0.20 kW×2	屋外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-8-1		型式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	3F 普通教室 (5年1組)	1	
ACP-8-2		型式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：— kW 付属品：ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	3F 普通教室 (4年2組)	1	
ACP-9	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：12.5 kW (最大14.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 2.8kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 3F 普通教室 (5年2組) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-10	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：12.5 kW (最大14.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 2.8kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 3F 普通教室 (多目的教室) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-11	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型式：セパレート・天吊露出型 冷房能力：14.0 kW (最大15.0 kW) 暖房能力：— kW 付属品：床台・防音罩一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 3.3kW 送風機 0.060kW×2 「室内機」 送風機 0.160kW	屋外 「室外機」 3F 普通教室 (6年1組) 「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
SC1	空気調和ヒートポンプ パッケージ型空気調和機 吊钩中リモコン	型式：吊钩中リモコン (吸着ラッチタイプ) 対象室：14 室 接続台数：14 台 (室内機) 制御項目：自動制御系統四歩調	1φ×100V	職員室	1	

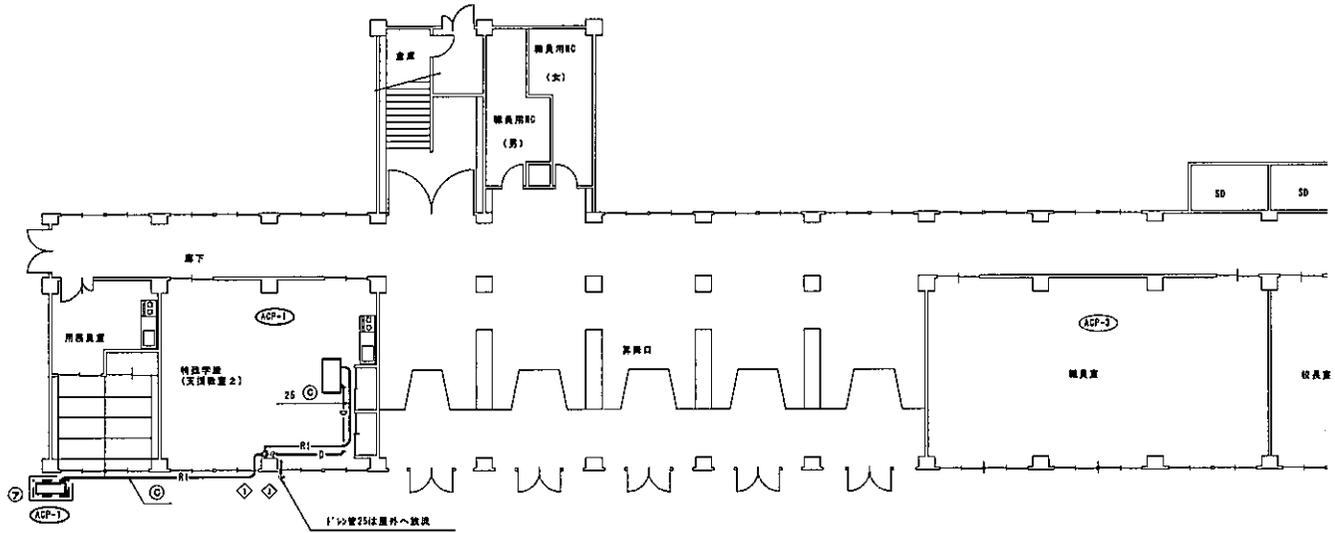
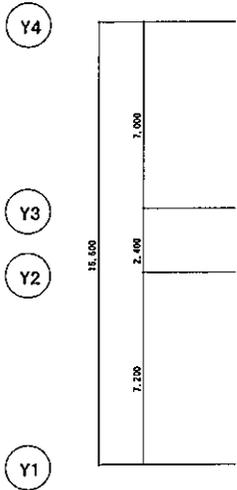
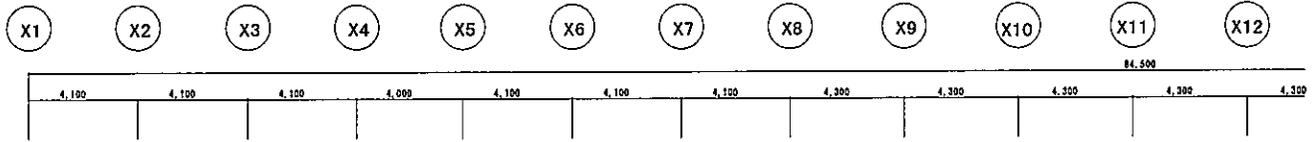
※1. 表中の電気容量は参考値。(50Hz)
 ※2. 付属品等は特記の他、メーカー仕様による。
 ※3. 機器の型式は別添ページとすること。
 ※4. 表中の能力は「JIS規格及び冷媒配管長さ差に換算した際の定格能力」を示す。
 ※5. グリーン購入法適合品とする。

承認	担当	印刷

参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
 機器表

A1: —
 A3: —

M-06



凡例

記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

冷媒配管サイズ一覧

記号	冷媒配管サイズ (深/分)
(B)	8.4φ/12.7φ
(b)	9.5φ/12.7φ
(C)	9.5φ/15.9φ
(d)	9.5φ/19.1φ
(P)	9.5φ/22.2φ
(P)	9.5φ/25.4φ
(B)	12.7φ/15.9φ
(h)	12.7φ/19.1φ
(I)	12.7φ/22.2φ
(f)	12.7φ/25.4φ
(k)	15.9φ/19.9φ

※ 冷媒配管サイズは参考とする。

コア抜き一覧表

記号	管径	コア径	長さ	備考
◇	----	35φ	15DL	冷媒 (差間)
◇	25A	63φ	15DL	ドレン (差間)

屋外機基礎一覧表

記号	数量
⑦	1
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	
⑬	
⑭	

※ 別紙詳細図参照

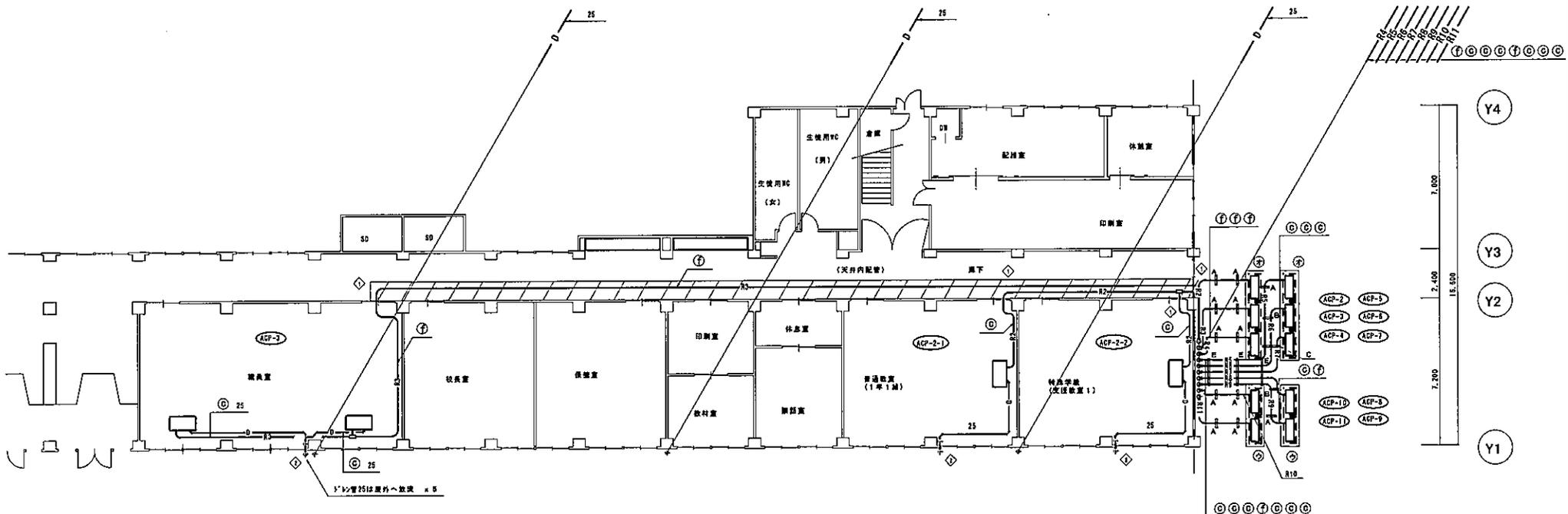
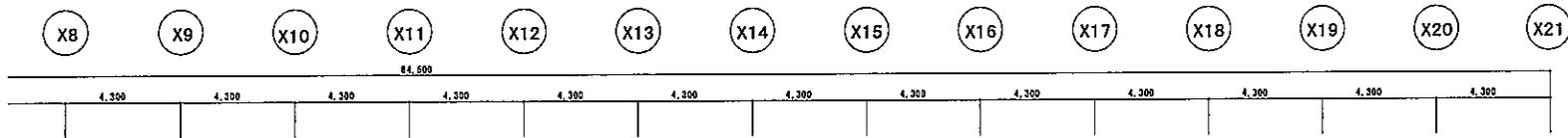
1層(1)平面図

承認	担当	製図

参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
空調設備 1層(1)平面図

A1:1/100
A3:1/200

M-07



凡例	記号	名称
— R —	冷風管	
— D —	ドレン管	

記号	冷風配管サイズ (mm/ガス)
(a)	8.4φ/12.7φ
(b)	9.5φ/12.7φ
(c)	9.5φ/15.9φ
(d)	9.5φ/19.1φ
(e)	9.5φ/22.2φ
(f)	9.5φ/25.4φ
(g)	12.7φ/15.9φ
(h)	12.7φ/19.1φ
(i)	12.7φ/22.2φ
(j)	12.7φ/25.4φ
(k)	15.9φ/28.8φ

※、冷風配管サイズは参考とする。

記号	管径	コア径	長さ	備考
◇	85φ	15DL	冷風 (健康)	
◇	25A	85φ	15DL	ドレン (健康)

記号	数量
(a)	
(b)	
(c)	2
(d)	
(e)	2
(f)	
(g)	
(h)	
(i)	
(j)	
(k)	

※別紙詳細欄参照

記号	数量	備考
A	1	2
B	2	
C	1	
D		
E	3	

※別紙詳細欄参照

1階(2) 平面図
 は天井内配管を示す

系統	流量	配管

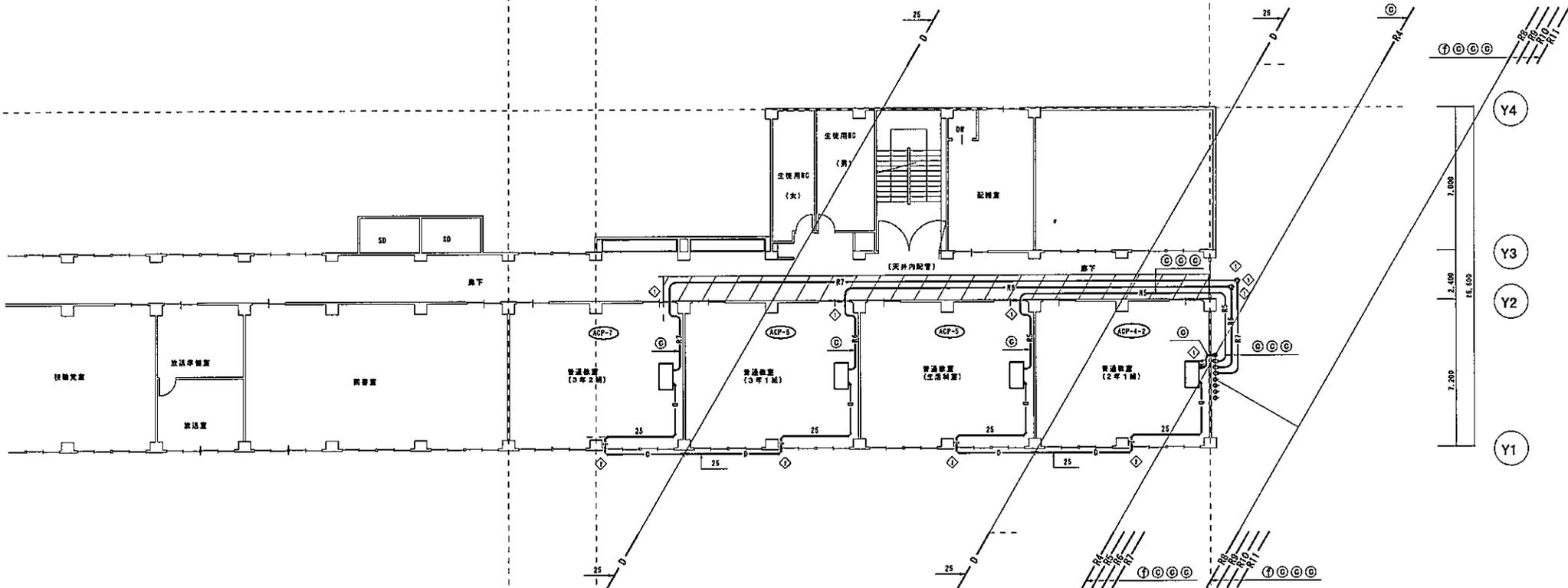
参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
 空調調和設備 1階(2) 平面図

A1:1/100
 A3:1/200

M-08

X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21

4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300 4,300



凡例

記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

冷媒配管サイズ一覧

記号	冷媒配管サイズ (mm/ガス)
(a)	6.4φ/12.7φ
(b)	9.5φ/12.7φ
(c)	9.5φ/15.9φ
(d)	9.5φ/19.1φ
(e)	9.5φ/22.2φ
(f)	9.5φ/25.4φ
(g)	12.7φ/15.9φ
(h)	12.7φ/19.1φ
(i)	12.7φ/22.2φ
(j)	12.7φ/25.4φ
(k)	15.9φ/22.8φ

※、冷媒配管サイズは参考とする。

コア置き一覧表

記号	管径	コア径	長さ	備 考	
◇	88φ	150L	冷媒 (壁内)		
◇	25A	65φ	150L	ドレン (壁内)	

2階 平面図

は天井内配管を示す

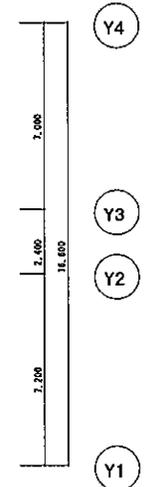
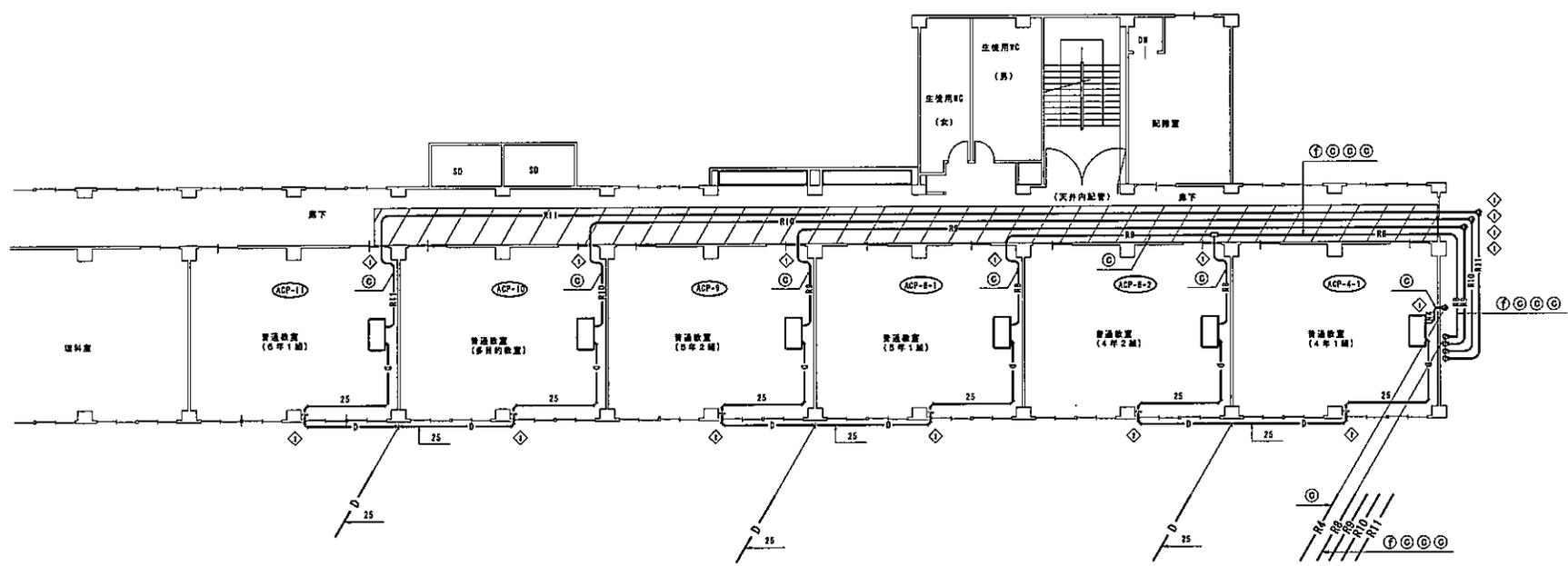
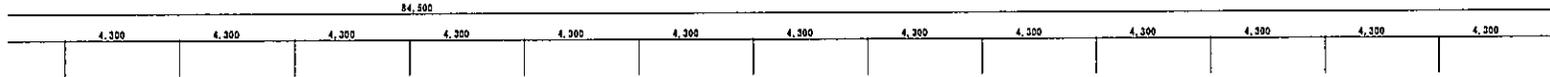
承認	担当	確認

参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
空気調和設備 2階平面図

A1: 1/100
A3: 1/200

M-09

X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21



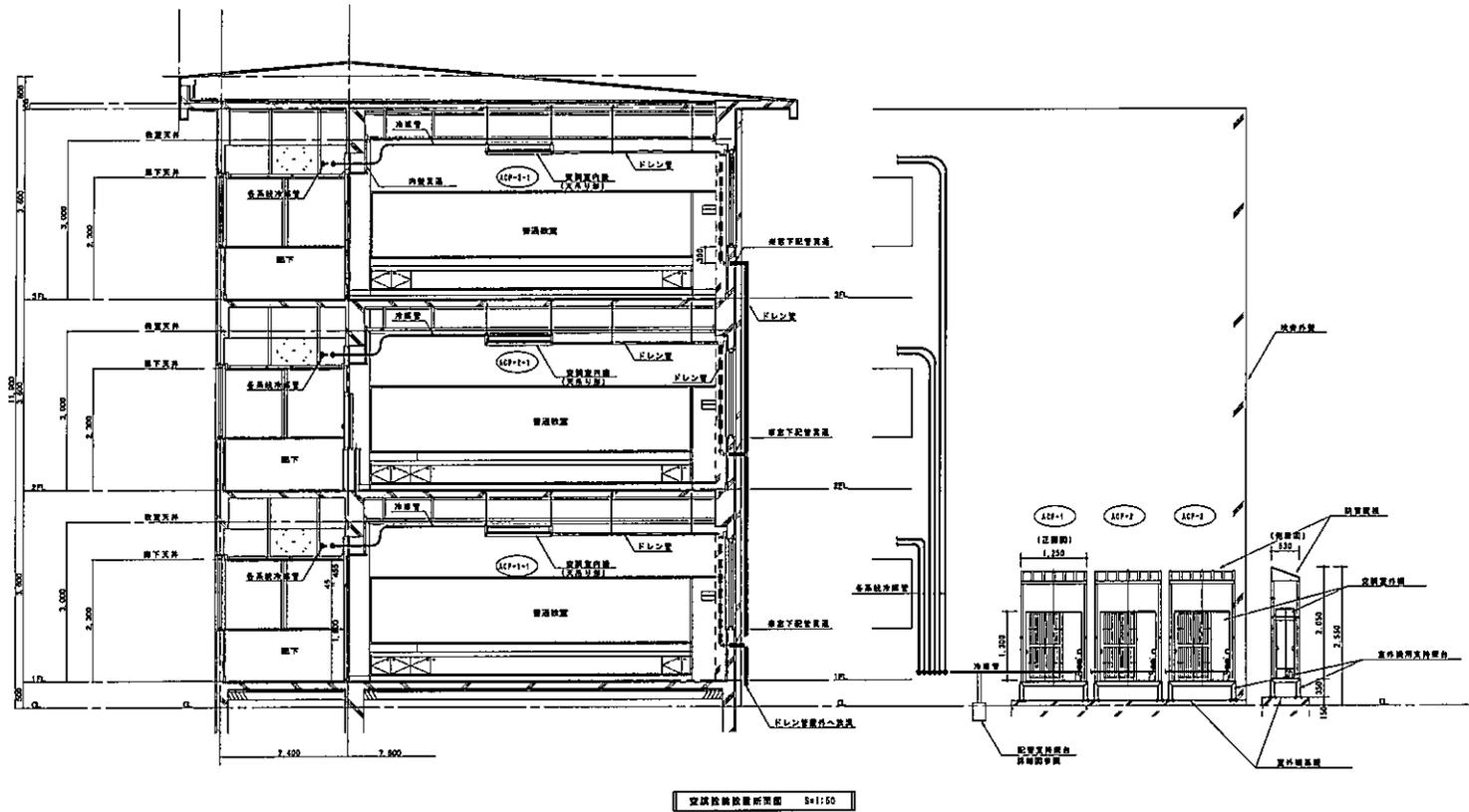
凡例	名称
— R —	冷風管
— D —	ドレン管

冷風配管サイズ一覧	
記号	冷風配管サイズ (mm/ガス)
(B)	8.4φ/12.7φ
(b)	9.5φ/12.7φ
(C)	9.5φ/15.9φ
(d)	9.5φ/19.1φ
(e)	9.5φ/22.2φ
(f)	9.5φ/25.4φ
(g)	12.7φ/15.9φ
(h)	12.7φ/19.1φ
(i)	12.7φ/22.2φ
(j)	12.7φ/25.4φ
(k)	15.9φ/28.5φ

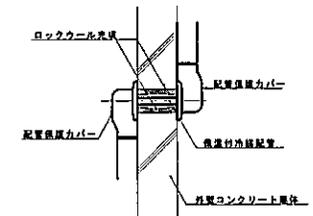
※ 冷風配管サイズは参考とする。

コア抜き一覧表				
記号	管径	コア径	長さ	備考
◇	---	88φ	150L	冷風 (貫通)
◇	25A	83φ	150L	ドレン (貫通)

3層 平面図
 は天井内配管を示す

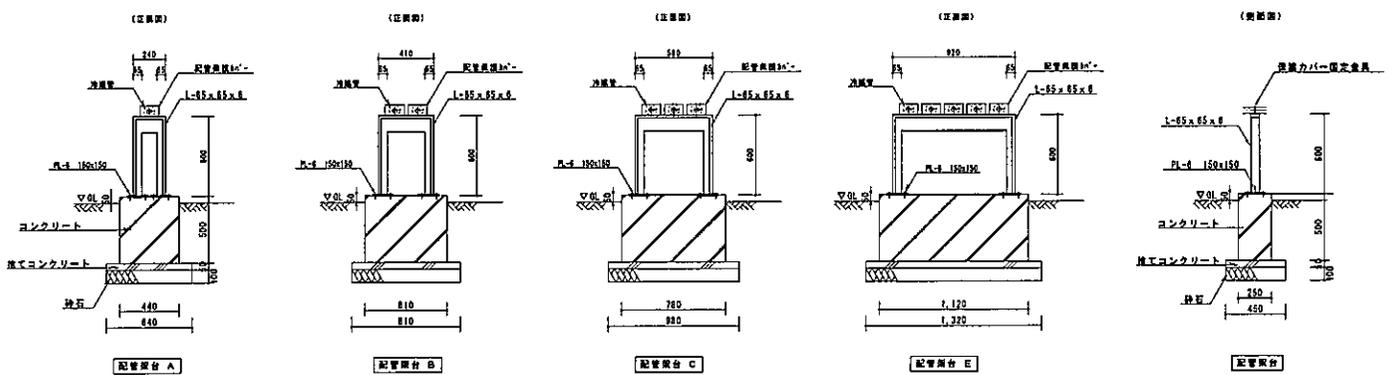
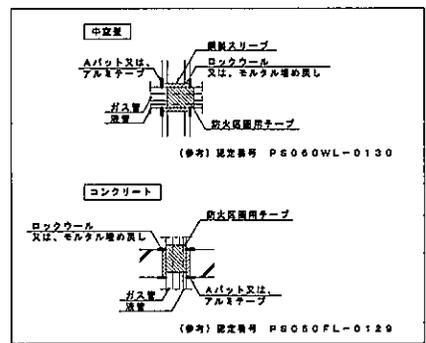


空調設備設置断面図 S=1:50



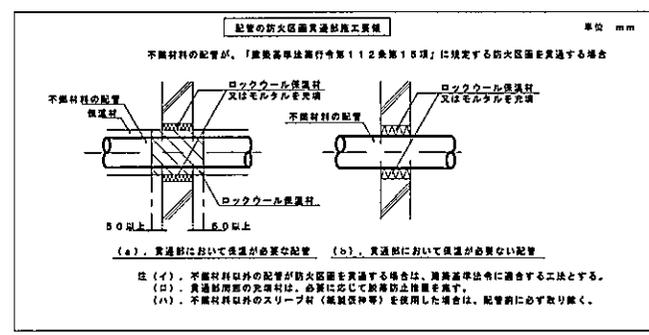
配管壁透社

配管天井透社詳細断面図 S=100

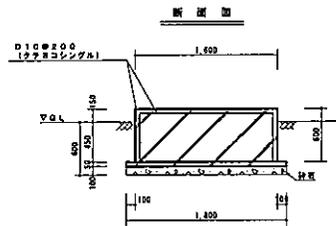
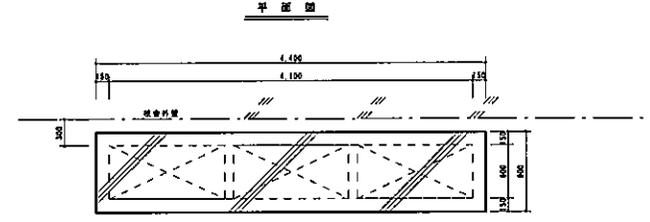
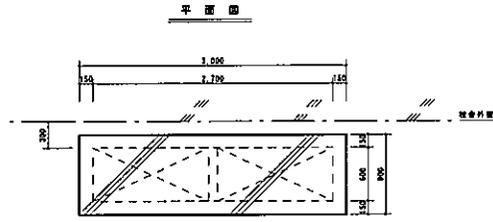
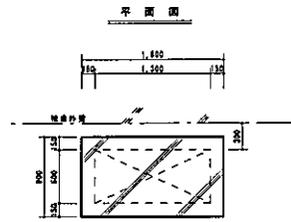


屋外配管支持架台詳細図 S=1:20

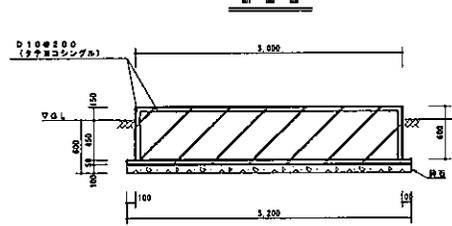
* 壁中の鎖材は全て消滅量加メッキ仕上げとする。



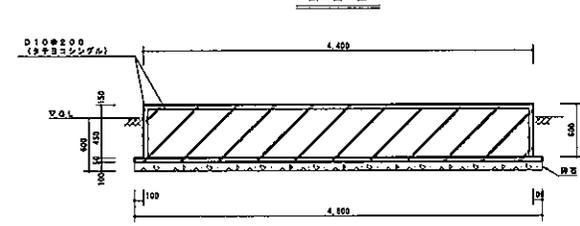
(イ)、不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法に適合する工法とする。
 (ロ)、貫通部周辺の充填材は、必要に応じて防熱防止措置を要す。
 (ハ)、不燃材料以外のスリーブ材(繊維強化等)を使用した場合は、配管前に必ず取り除く。



① 室外機RC基礎 S=1:30



② 室外機RC基礎 S=1:30



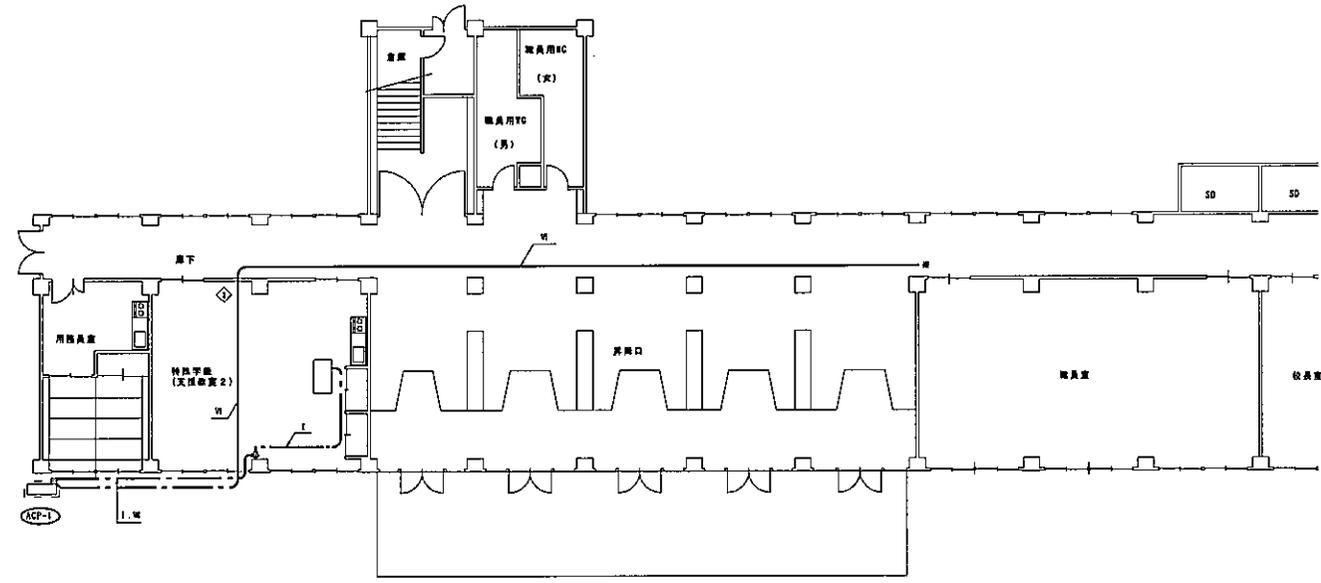
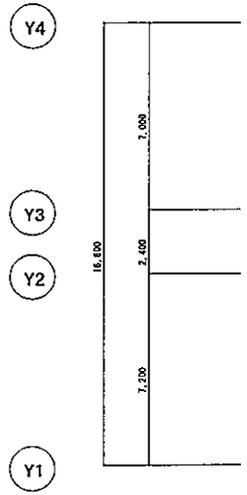
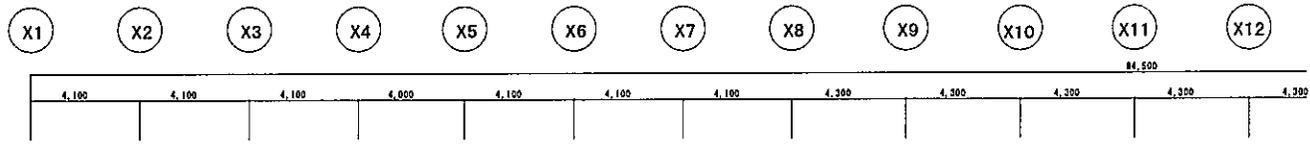
③ 室外機RC基礎 S=1:30

承認	提出	製図

参考 木内々小学校空調設備整備工事（電気設備）
 室外機基礎詳細図（参考図）

A1:1/30
 A3:1/60

M-12



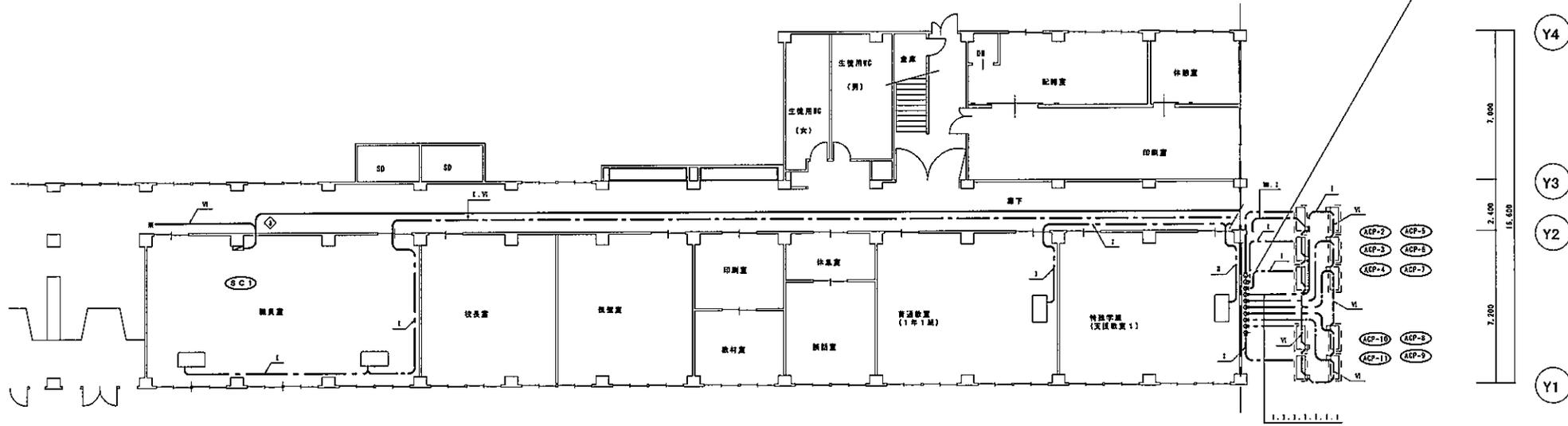
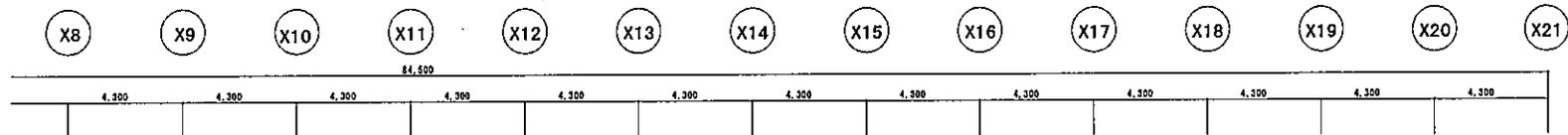
記号凡例	
平面配線記号	内容
—	天井埋込配線 (コロガシ)
---	天井裏出配線 (管内)
---	裏出配線
---	冷暖配管共有配線
□	プルボックス (特記の無いものは電気設備工事)

<特記>
・室内機～室外機の連絡配線は冷暖配管共有とする。

1階(1)平面図 自動制御設備
※ 図中の ☆ は防火区画仕切 (E18) を示す。

-I-	EN-CEES1.25□-2C	冷暖配管専室内機～天井埋込機配線	-IV-	EN-CEES1.25□-2C × 2	(コロガシ) SCI
-E-	EN-CEES1.25□-2C × 2	冷暖配管専室内機～天井埋込機配線	-V-	EN-CEES1.25□-2C × 3	(コロガシ) SCI
-E-	EN-CEES1.25□-2C	(コロガシ) SCI	-VI-	EN-CEES1.25□-2C	(G&B) SCI
			-VII-	EN-CEES1.25□-2C × 2	冷暖配管専 SCI

コア引き～実機				
記号	管径	コア径	長さ	備考
◆	----	83φ	150L	冷風 (後面)
◆	25A	83φ	150L	ドレン (後面)
◆	----	50φ	150L	B C 1



記号凡例

平面図記号	内容
—	天井隠蔽配線 (コロガシ)
—	屋外露出配線 (管内)
—	露出配線
—	冷蔵配管共巻配線
□	プルボックス (特記のないものは電気設備工事)

<特記>
・室内横～室外横の連絡配線は冷蔵配管共巻とする。

1階(2)中加配 自動制御設備
※ 図中の * は防火区画境界 (E1F) を示す。

-I-

EM-DEES2□-2C	冷蔵管共巻室内横～屋外露出機配線
--------------	------------------

-E-

EM-DEES2□-2C × 2	冷蔵管共巻室内横～屋外露出機配線
------------------	------------------

-B-

EM-DEES1.25□-2C	(コロガシ) SC1
-----------------	------------

-F-

EM-DEES1.25□-2C × 2	(コロガシ) SC1
---------------------	------------

-V-

EM-DEES1.25□-2C × 3	(コロガシ) SC1
---------------------	------------

-W-

EM-DEES1.25□-2C	(Q2.2) SC1
-----------------	------------

-H-

EM-DEES1.25□-2C × 2	(Q2.2) SC1
---------------------	------------

-M-

EM-DEES1.25□-2C	冷蔵管共巻 SC1
-----------------	-----------

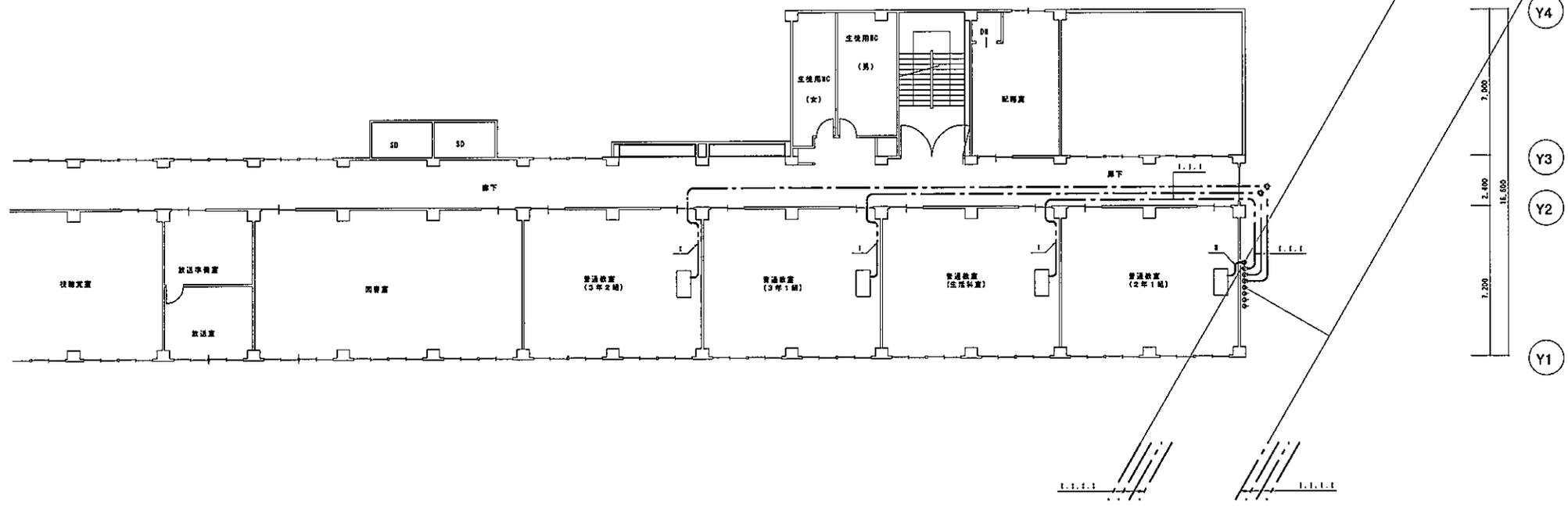
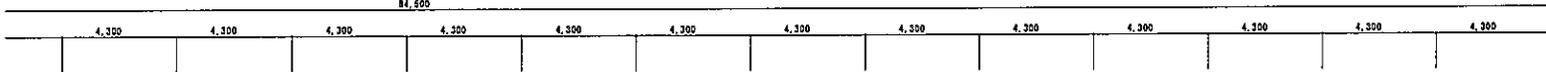
-K-

EM-DEES1.25□-2C × 2	冷蔵管共巻 SC1
---------------------	-----------

コア抜き一覧表

記号	管径	コア径	長さ	備考
◇	----	88φ	150L	冷蔵 (露出)
◇	25A	83φ	150L	ドレン (露出)
◇	----	50φ	150L	BC1

X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21



2階平面図 自動制御設備

記号凡例	記号	内容
—	EV-QEES2□-2C	天井給配配線 (コロガシ)
---	EV-QEES2□-2C x 2	天井給配配線 (管内)
---		露出配線
---		冷媒配管共有配線
□		プルボックス (特記の無いものは電気設備工事)

記号	内容
EV-QEES2□-2C	冷媒管共有室内側～露出配線配線
EV-QEES2□-2C x 2	冷媒管共有室内側～露出配線配線

＜特記＞
・室内機～室外機の接続配線は冷媒配管共有とする。

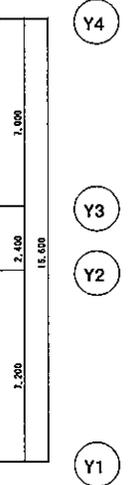
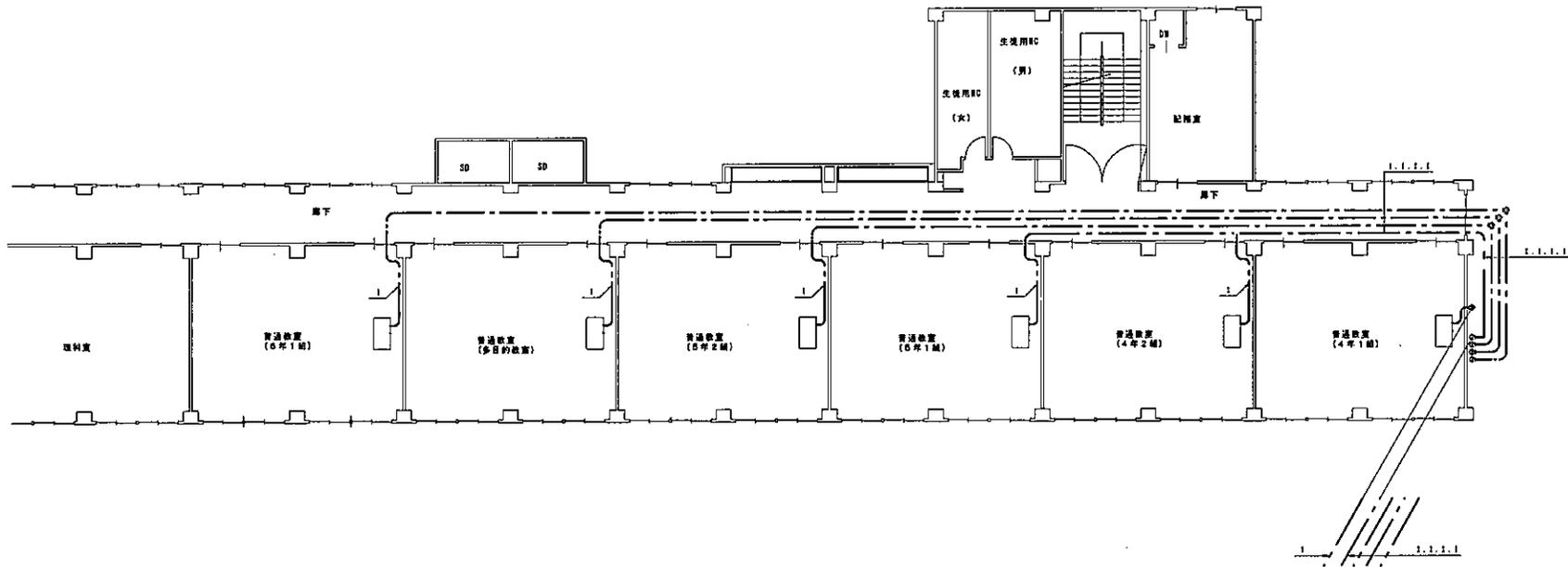
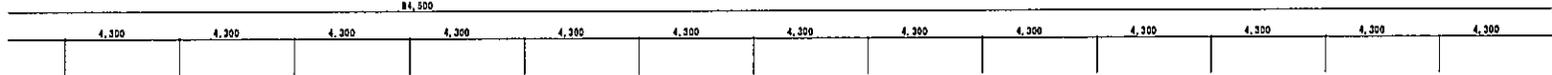
実施	担当	検印

参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
2階平面図 自動制御設備

A1:1/100
A3:1/200

M-16

X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21



3階平面図 自動制御設備

記号凡例

設備記号	内容
—	天井風管配線 (コロガシ)
—	屋外露出配線 (管内)
—	露出配線
—	冷暖配管共有配線
□	プルボックス (特記の無いものは電気設備工事)

【特記】
・室内機～室外機の連絡配線は冷暖配管共有とする。

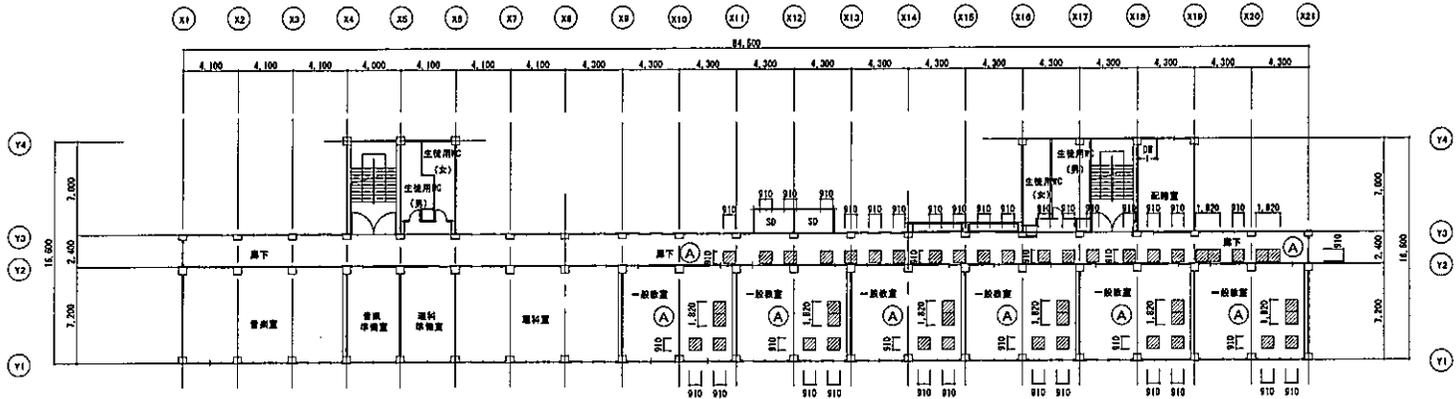
—	冷暖配管共有室内機～屋外機連絡配線

承認	担当者	製図

参考 木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
3階平面図 自動制御設備

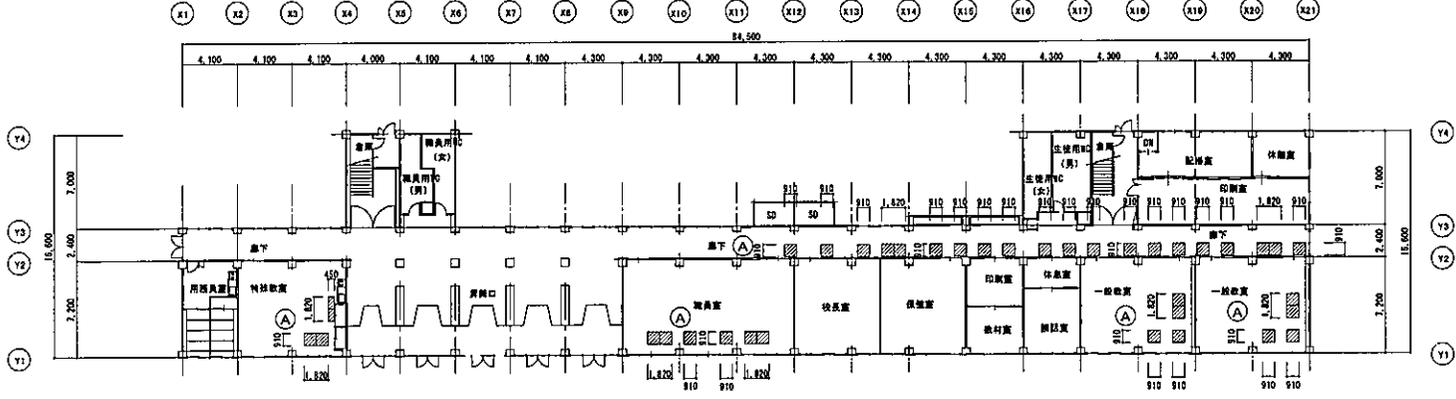
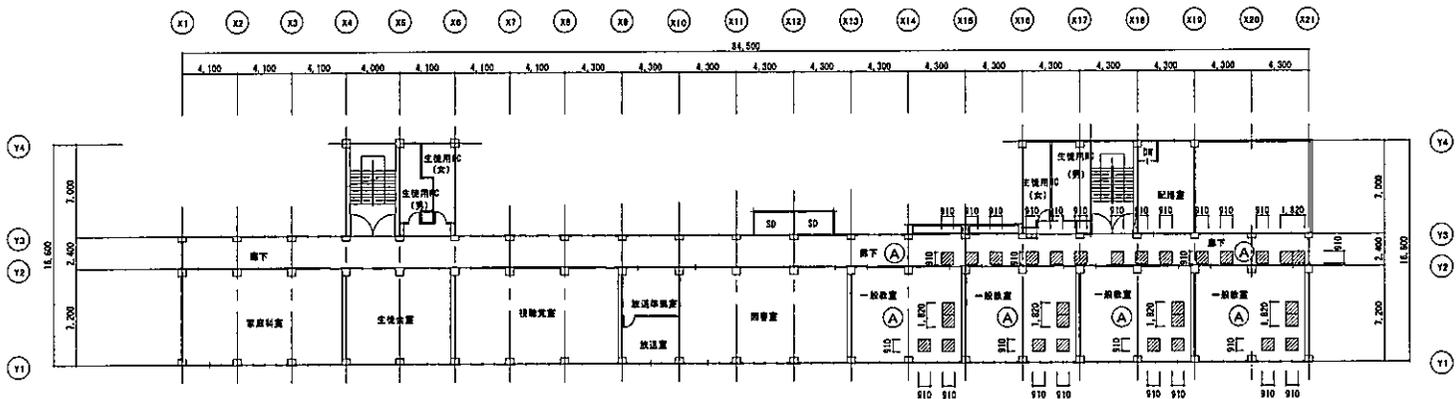
A1:1/100
A3:1/200

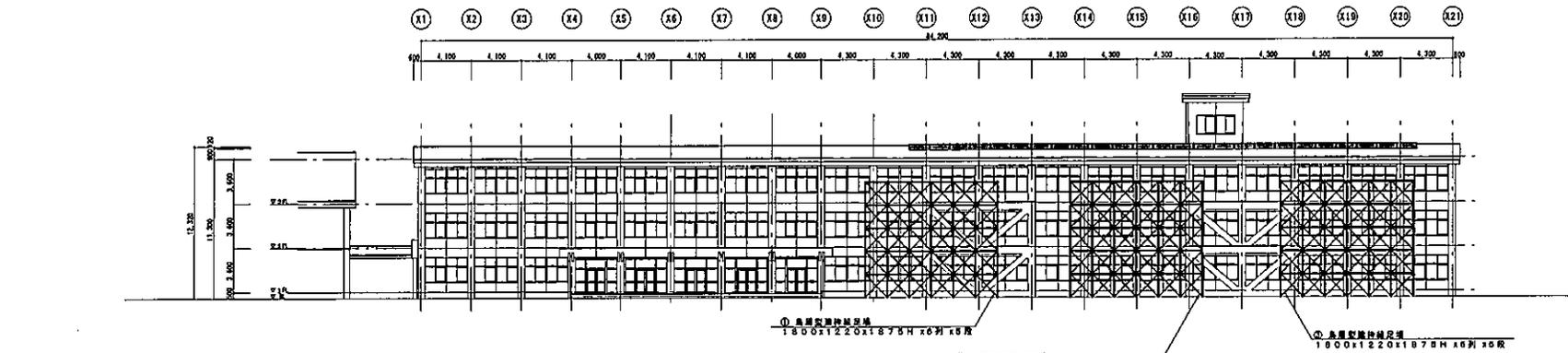
M-17



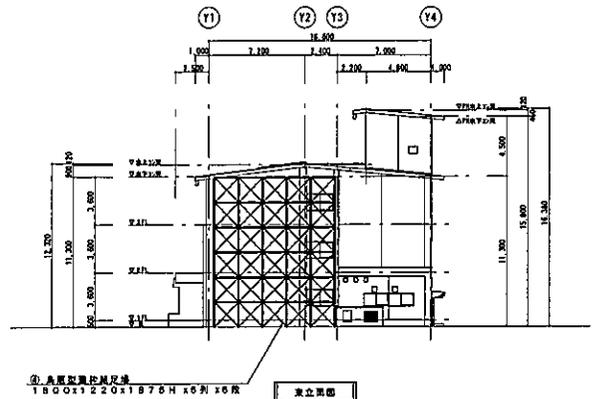
天井改修 凡例

(A)	既存仕上りPB-9(910×910) 撤去 仕上りPB-9.5(910×910) 新設 EP塗膜
(B)	既存PB-9付強化化粧D77-1吸音板(L=9) 撤去 PB-9付付強化化粧D77-2吸音板(L=9) 新設
(C)	既存化粧PB-6(910×910) 撤去 化粧PB-9.5(910×910) 新設
(D)	既存PB-9付強化化粧D77-1吸音板(L=9)(11547) 撤去 PB-9付付強化化粧D77-2吸音板(L=9)(11547) 新設
(E)	既存PB-9(910×910) (平板) 撤去 PB-9.5(910×910) (平板) 新設 EP塗膜

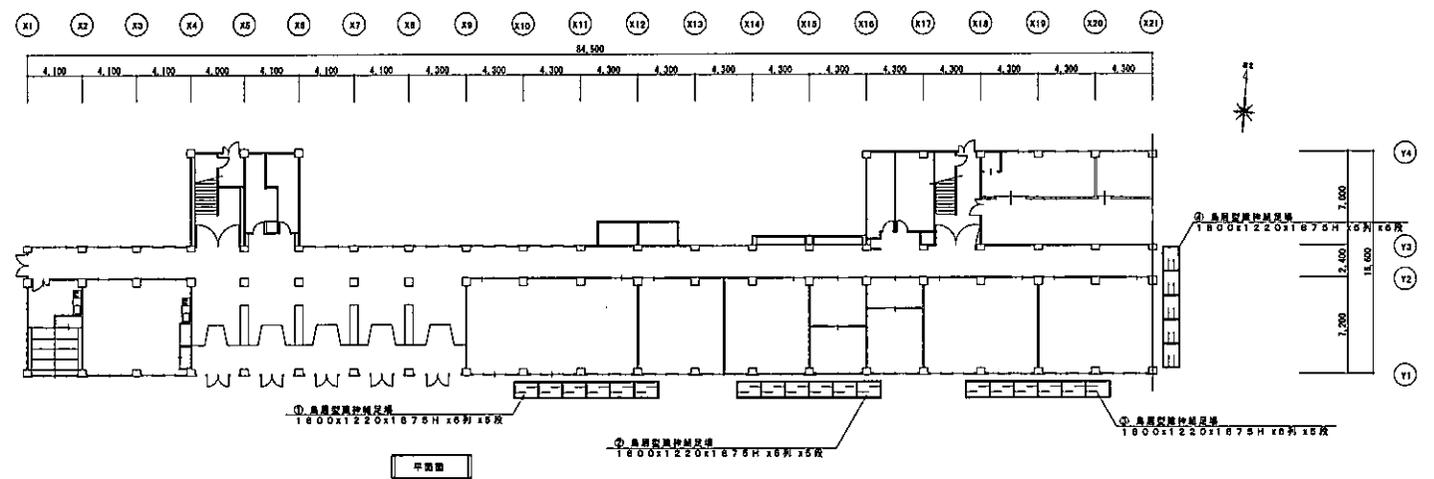




南立面圖



東立面圖



平面圖

承認	図案	製図	参考
			木内々小学校空調設備整備工事(電気設備)
			仮設足場 立面図・平面図(参考図)

A1:1/200
A3:1/400

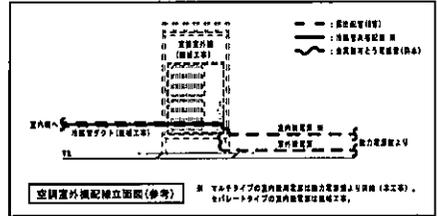
M-19



IT II
(11.6)

負荷名	エアコン室内機 (マルチタイプ)
区号	AP-1
相・電圧	3φ200V
負荷容量(kW)	1.21
備考	

動力電源線 P-A 結線図 屋外配線図



- (注意)
1. 屋内外配線図は図面内容、調査結果と一致させる。
 2. プレーンおよび電線敷設管等は図面内容に必ず記載する。配線管径は、配線管径と同等の径とする。
 3. マルチタイプの室内機電源線は必ず100Vとする。負荷容量を考慮した配線とする。
 4. 室内機に「非接地用機器」と記載すること。
 5. 管径確保に留意し、互角の配線径を確保しない様に留意すること。



IT II
(11.6)

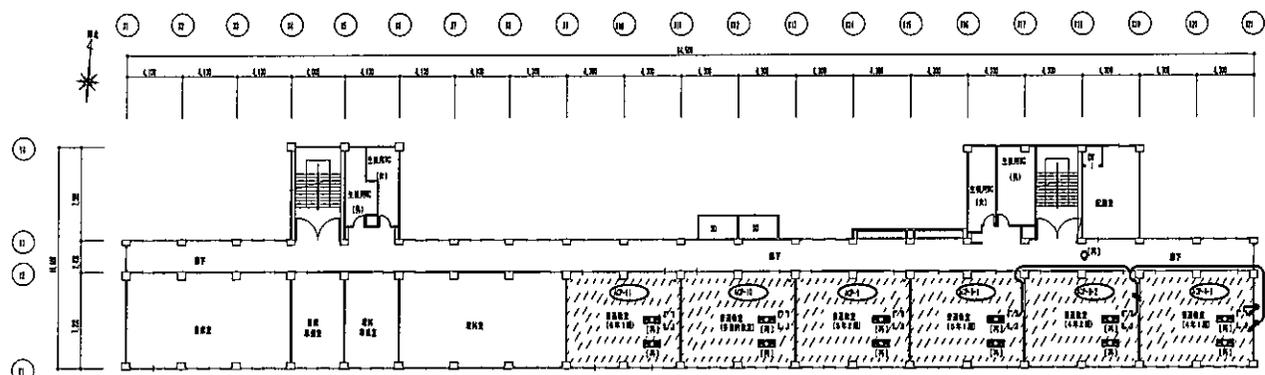
負荷名	エアコン室内機 (マルチタイプ)											
区号	AP-2	AP-3	AP-4	AP-5	AP-6	AP-7	AP-8	AP-9	AP-10	AP-11	AP-12	AP-13
相・電圧	3φ200V											
負荷容量(kW)	6.35	4.50	6.35	1.42	1.42	1.42	6.35	1.52	2.82	1.42	0.3	0.2
備考												

動力電源線 P-B 結線図 屋外配線図

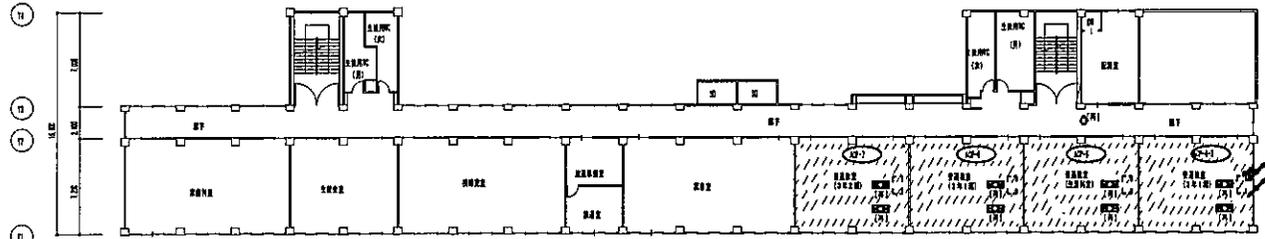
承認	担当	製図

木内々小学校空調設備整備工事(電気設備)
動力電源結線図

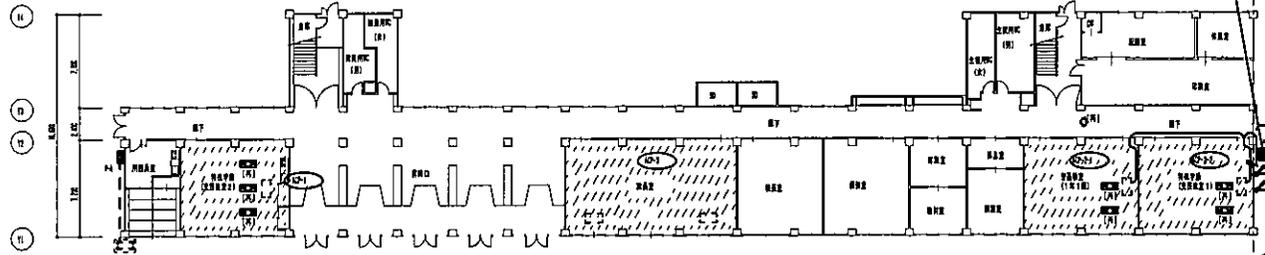
A1:NON
A3:NON



3階平面図 S=1/200



2階平面図 S=1/200



1階平面図 S=1/200

は、エアコン設置位置を示す

承認	担当	年月

凡例

記号	名称・仕様	備考
○	電力受取線	別図参照
□	空調設備 (機械工事)	
○	空調設備 (配管工事)	フルタイプの場合は配管は別工事、 セパレートタイプの場合は配管は別工事、 配管リスト参照
---	冷媒管	配管リスト参照
---	冷媒管保温層	配管リスト参照
■	100Vスイッチボックス (設置)	設置場所をコン (機械工事) 用 #100
○	空調コンセント	取付し・取付時 100V15Aスイッチボックス用設置分 #100
○	空調床裏	取付し・取付時 100V15A設置分
○	空調天井	取付し・取付時 100V15A設置分

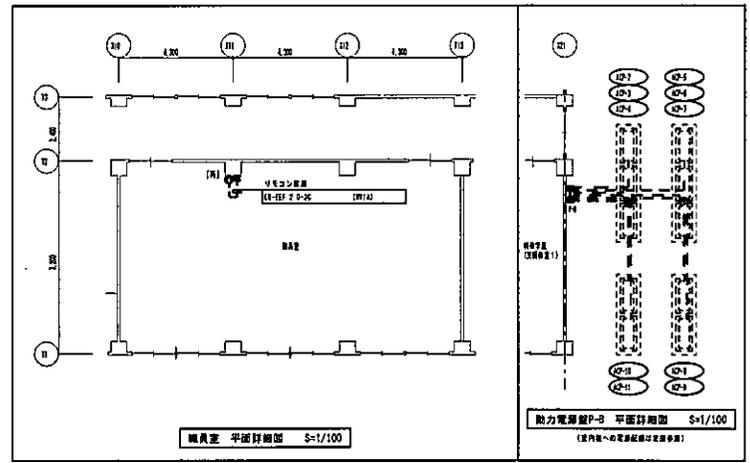
設置場所をコン
設置工事
取付し・取付時
必ず必ず必ず

内線図記号を参照して下さい。		
○	100V 3P 3L	(内線図参照)
○	100V 3P 3L + N	(内線図参照)

配管リスト

階	室	設備名称	取付位置	取 寸	備 考	備 考		
3F	○	パッケージエアコン (セパレートタイプ)	天井取付	2120W 2120W	[E-2] 3F -26 (E) 3	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事	
		パッケージエアコン (セパレートタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
	○	パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
		パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
	○	パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
		パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
	○	パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
		パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
	○	パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
		パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
	○	パッケージエアコン (フルタイプ)	天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事
パッケージエアコン (フルタイプ)		天井取付	2120W 4240W	[E-2] 1F -26 (E) 2	[E2] ~ [E2-10]P	[E2] ~ [E2-10]P	室内側の電源配線は 機械工事	

備考欄には設置場所と取付位置を示すこと。



動力室 平面詳細図 S=1/100

動力電源盤P-B 平面詳細図 S=1/100

木内々小学校空調設備整備工事 (電気設備)
動力設備図

A1:1/100, 200
A3:1/200, 400
E-5